



かがやき

～世帯配付～

～かまって聞いて 褒めて見取って 励ましを～

令和元年度 学校生活・教育活動についてのアンケート調査結果

11月下旬に実施した「教育活動に関するアンケート」の集計結果をお知らせします。
 評定は中間評価のない4段階とし、A・Bを肯定的回答、B・Cを否定的回答として集計しました。
 また、児童アンケート結果も合わせてお知らせします。

I 学習指導面



～回収率～

児童 99.7% (昨年度：97%)
 保護者 99.7% (昨年度：85%)

児童アンケート結果

保護者アンケート結果

1 授業では、自分の考えを伝えたり振り返ったりした。

肯定的	96%
否定的	4%

1 学校は、発表したり、振り返ったりする授業に努めている。

肯定的	99%
否定的	1%

2 授業では、返事や姿勢に心がけ、人の話を真剣に聞いた。

肯定的	99%
否定的	1%

2 学校は、学習習慣(聞き方・返事・姿勢)の定着に努めている。

肯定的	99%
否定的	1%

3 毎日、「家庭学習」に取り組んだ。

肯定的	99%
否定的	1%

3 学校は、「家庭学習」への取組に努めている。

肯定的	98%
否定的	2%

4 毎日の授業は、わかりやすい。

肯定的	98%
否定的	2%

4 学校は、わかる授業に努めている。

肯定的	98%
否定的	2%

II 生徒指導面

5 先生や友だちに、「あいさつ」や「ありがとう」を言うことができた。

肯定的	99%
否定的	1%

5 学校は、「あいさつ(会釈)」や「ありがとう」の指導に努めている。

肯定的	97%
否定的	3%

6 学校の生活のきまりを守って生活できた。	肯定的 99% 否定的 1%	6 学校は、生活のきまりを守る指導に努めている。	肯定的 98% 否定的 2%
-----------------------	-------------------	--------------------------	-------------------

7 相手の気持ちを考えて友だちと仲良くすごそうと努めた。	肯定的 99% 否定的 1%	7 学校は、相手の気持ちを考え、友人への思いやりをもつ指導に努めている。	肯定的 96% 否定的 4%
------------------------------	-------------------	--------------------------------------	-------------------

8 自分には、よいところがある。	肯定的 94% 否定的 6%	8 学校は、子どものよさを伸ばそうと努めている。(かまって聞く・ほめて見取る・励ます・教育相談)	肯定的 97% 否定的 3%
------------------	-------------------	--	-------------------

9 楽しい学校生活を送ることができた。	肯定的 96% 否定的 4%	9 学校は、楽しく規律ある学級づくりに努めている。(学級活動・道徳の授業・児童会・学校行事全校集会の取組など)	肯定的 99% 否定的 1%
---------------------	-------------------	---	-------------------

III 健康・安全指導面

10 早寝・早起き・朝ご飯を守れた。	肯定的 91% 否定的 9%	10 学校は、「早寝、早起き、朝ご飯」の定着に努めている。	肯定的 99% 否定的 1%
--------------------	-------------------	-------------------------------	-------------------

11 自分の健康や安全に気を付けて生活できた。	肯定的 96% 否定的 4%	11 学校は、病気やけがの予防に気を付けて生活できる指導に努めている。	肯定的 98% 否定的 2%
-------------------------	-------------------	-------------------------------------	-------------------

12 ゲーム機や通信機器は、家庭で約束を決めて使った。	肯定的 94% 否定的 6%	12 学校は、ゲーム機や通信機器の使用に関して、ルールを守るなど啓蒙に努めている。	肯定的 97% 否定的 3%
-----------------------------	-------------------	---	-------------------

13 グラウンドや体育館で安全に気を付けて体力づくりをした。(体育・マラソン・鉄棒・自由遊び)	肯定的 96% 否定的 4%	13 学校は、体力づくり強調週間(マラソン・なわとび・運動会や体力テストの練習など)を設けて、児童の体力づくりに努めている。	肯定的 100% 否定的 0%
---	-------------------	--	--------------------

IV 地域貢献について

14 地域の人たちへ、元気なあいさつや会釈ができた。

肯定的 96%
否定的 4%

14 児童は、地域の人たちへの積極的な「あいさつ」に努めている。

肯定的 96%
否定的 4%

V その他（保護者のみ）

15 学校は、校報や学年だより、保健だより、PTA懇談などで、学校での子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。

肯定的 99%
否定的 1%

16 運動会やマラソン記録会、学習発表会などの学校行事は、有意義に実施されている。

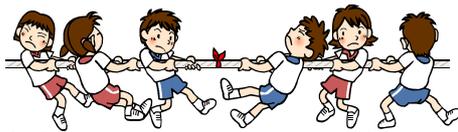
肯定的 100%
否定的 0%

17 学校は、自由参観日た各種行事などで、保護者や地域住民と交流する機会を設けている。

肯定的 99%
否定的 1%

18 学校の校地内の環境や施設・設備はよく整備されている。

肯定的 95%
否定的 5%



(1) 昨年度のアンケート結果で明確になった課題への対応・結果

領域	昨年度の課題（「かがやき平成30年12月20日号」より）	対応・結果（肯定的評価）
学習指導	①一人一人の状況を把握しながら、分かる・できる授業づくりのために、どんな児童にも理解できる <u>ユニバーサルデザイン化</u> を進める。	項目4（昨年度→今年度） 児童：98%→98% 保護者：99%→98%
	②本校児童の課題である表現力向上を目指して指導に努める。	項目2（昨年度→今年度） 児童：94%→96% 保護者：99%→99%
生徒指導と健康面	睡眠と食事面と大きく関わる、「通信機器の使い方」が課題です。正しい使い方の啓蒙を進めます。	項目12（昨年度→今年度） ・項目12を設定 児童：なし →94% 保護者：なし →97%
ふるさと学習	①ふるさとの発展を望む保護者の回答が81%でした。（児童97%がふるさとを支えたい）来年度はこの内容を検討します。	項目14（昨年度→今年度） ・項目14を設定 児童：なし →96% 保護者：なし →96%
	②地域の方にも、こうした活動に協力を頂き、将来ふるさとを離れたとしても、ふるさと（自然・歴史文化・人々・社会）を大事に思う気持ちを育てていきたいと考えます。	令和2年度から学校に <u>コミュニティ・スクール</u> としての機能を持たせ、地域の協力を得た教育活動を展開します。この課題解決のため、保護者からも積極的な協力をお願いします。そのための教育活動も策定中です。
【参照】教育における<u>ユニバーサルデザイン化</u> ・調整または特別な設計を必要とすることなく最大限可能な範囲で、全ての子どもが使用することができる教材、教具、指導方法、提示の仕方を設定すること。 【参照】<u>コミュニティ・スクール</u> ・学校運営協議会を設置し、「地域と共にある学校」への転換を図る有効な仕組み。地域住民と学校が力を合わせて学校運営に取り組むことが可能となる。		

(2) アンケート結果の考察 (結果と課題)

結果

アンケート結果の考察



○項目1～4

今年度の学校経営の重点1「わかるで笑顔かがやく (学習指導)」の視点で質問しました。

昨年度に比べ、保護者・児童とも肯定的回答がほぼ高まりました。特に、「発表・振り返りの授業」や、「家庭学習の取組」の比率は一層高まり、今年度から新たに取り入れた「学習習慣 (聞き方・姿勢・返事)」も児童・保護者共に99%で、学校の取組を評価いただいたものと考えます。今後も各自の状況に応じた学習指導に努めます。

○項目5～9

重点2「あいさつ・ありがとうで心 かがやく (生徒指導)」の視点で質問しました。

昨年度に比べ児童の肯定的回答の比率は高まりましたが、保護者の方はやや低くなっていました。特に「あいさつ」「思いやり」は児童の99%に対して保護者は97%・96%と差が見られました。本校の学校経営のテーマである、学級づくりの取組には、児童・保護者とも肯定的回答が共に1%向上しました。さらに個々の児童の思いに応えられる学級経営の充実と個に応じた指導、いじめや不登校の未然防止に努めます。

○項目10～13

重点3「規則正しい生活で姿かがやく (健康指導)」の視点で質問しました。

気になるのは2点です。一つは「早寝・早起き・朝ご飯」の児童の肯定的回答の比率は、昨年より低くなっていることです。もう一つは、新たな課題として今年度から設けた項目「ゲーム機や通信機器等の使用のルール遵守」も低いことです。また、どちらも児童と保護者の回答に差が広がっている点です。(それぞれ8%・3%)。これらの項目は、学校だけの取組だけでなく、家庭や他団体との協力も必要な部分であるととらえています。

○項目14

重点4「ふるさとで子ども・地域かがやく (ふるさと教育)」の視点で質問しました。

本校は今年度から「地域貢献」を意識した取組を、「地域の人へのあいさつ」から始めました。その結果、肯定的回答がどちらも96%でした。ただ、児童一人一人では「あいさつ」の仕方も異なるようです。そのあたりは、学校だけでなく、家庭や地域の方々も、積極的に関わっていく必要があります。自ら率先して児童へ声かけをお願いします。

○項目15～18

その他教育活動全般について質問しました。

4項目とも昨年度より肯定的回答の比率が一層高まり、全て95%以上でした。特に、例年比率が低い学校の施設・設備の整備については、今年度の統合を見据えた改築改修工事や昨年度の要望に応じて整備したものもあり、昨年度より4%もアップしました。



課題

①学習指導

- ・一人一人に対して、きめの細やかな指導を願う保護者もいます。そのために、少人数で指導することが有効であるかと思えます。そのための学習形態 (ペア・グループ等) を工夫をしていきます。
- ・竹生・朴瀬・常盤の児童は、少人数の中で自ら学習を進めていく力を備えています。来年度はそうした他校の児童の力を有効に活用し、本校の児童もそうした学び方も学習していけるように、校内で指導法の工夫の研修を深めます。

②生徒指導・健康指導・ふるさと学習

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」「あいさつ」「ゲーム機や通信機器等のルール遵守」は、学校だけでなく家庭や地域、他団体からの協力も不可欠です。学校ではもちろん指導やその啓蒙に努めます。その一方で、家庭や関係団体からの理解と協力も不可欠です。よろしく願いいたします。
- ・学校は地域素材を活用した学習を展開し、地域貢献できる活動を増やします。その一方で、児童や学校が、地域から愛されるよう、ご配慮を何とぞよろしくお願いいたします。

(3) 自由記述一覧

自由記述内容は、兄弟姉妹の関係で、同じ項目を一人で複数記述しているものもそれぞれ掲載しています。また、個別の児童が特定できる内容の記述は掲載していません。(▲は課題)

[地域住民との交流について]

- ・地域住民との交流はどのように行われているのか分からない。地域に根付いた様々なボランティアなど1年に1回でもされると、子どもの成長の糧になるのではないのでしょうか。能代支援学校との交流もありますが、福祉の面でも何かボランティアや高齢者の交流があると、今後、高齢化社会の中で子どもたちも困った人を助けるお手伝いをするという優しい心を持ってくれるのではないかと思います。



- ・地域住民と互いに膝を交えて交流するところまでは、現段階では行われていません。今は、学校行事に来ていただくことを第一としています。今後、地域貢献活動を進める上で、このご意見は、大事にしていきたいと思えます。貴重な意見をありがとうございます。
- ・福祉の面では4年生の認知サポーターの学習や支援学校交流を行っていますが、まだそれ以上の取組がなされていないのが現状です。来年度に向け、検討しているところです。

- ・一人一人も指導、本当に大変だと思います。いつもありがとうございます。子どもが授業で分からない時、自信がない時の配慮や援助をして頂けましたら、なおありがたいと思っています。



- ・4～6年生は、学習の定着を図るため、算数では2名以上の先生が、1クラスを2クラスに分けたり、1クラスに入ったりして授業を進めています(少人数指導)。他の教科での実施は難しいのですが、ペア・小グループ学習等の授業形態を工夫しながら、教員が机間指導をして個人指導できるように努めていきます。

[学校の施設・設備]

- ▲校庭内の街灯がなく、暗い。
- ▲グラウンドから校舎へ上がる階段のタイルがはがれている所がかなりあり、日頃から危ないと感じている。広範囲だが早めに直して頂きたい。
- ▲グラウンドにある遊具で使用できない物もあり、子どもたちがもっとたくさん遊べるよう、壊れている物を直すか、新しいものを設置してほしい。



- ・学校には、施設や設備設置の配当予算はありません。必要なものは、必ず能代市教育委員会等へ要望する仕組みになっております。「街灯」の件については、校内で検討の上、来年度の要望事項にするかを決めていきます。

- ・なお、今年度の施設・設備で、要望や実現したこと等をお知らせします。(主なもののみ)
(※校舎改築改修工事を含む)

実現 ・トイレ洋式

- ・照明器具LED化(2年度まで完成します。)
- ・緑ヶ丘公園前の通学路の路側帯白線化
- ・中央昇降口付近の街灯設置
- ・西昇降口の改修(2年度は、東昇降口を改修します。)

要望 ・遊具の修理(全基)

- ・1年生のテラスのタイルの張り替え(2年度工事実施予定)・
- ・取り付け道路の路側帯の白線化

- ・ソフトボール側路側帯で崩落している箇所の改修(一部完成)
- ・一部教室等へのスロープ設置(2年度工事実施予定)
- ・グラウンドの桜の病気の枯れ枝撤去
- ・グラウンドの倒壊寸前的一部フェンスの撤去と補修
- ・5分道の街灯のLED化 など

[あいさつについて]

- ▲挨拶のできていない生徒が多く見られる。
- ▲子どもたちからの挨拶が少ないように感じます。自分の子どももなかなか挨拶できずいつも注意しています。学校として、どう挨拶をするよう指導しているのでしょうか？
- ▲学校での子どもたちのあいさつが、少し前よりもなくなったように感じます。どのような指導を行っているのかも見えてきませんが。
- ▲学校以外だとあいさつしている子が少ないと思います。近所の方、登校中に会う方、放課後にお友達の親に会った時など、子どもたちの方からあいさつがあれば あいさつができるようになれば、もっといい学校になっていくと思います。仕事中、他校の知らない子が「こんにちは」と声をかけてくれる時代があり、すごくうれしくなることがあります。向小の地域の方にも同じ気持ちになってもらいたいですね。
- ▲朝、あいさつをしない子が多い。



- ・学校では、地域貢献として「あいさつ活動」をもっとも重視しました。校内でも、学級活動・児童会活動(特に生活委員会)・集会活動・現場指導・交通安全指導など、学校では様々な機会をとらえて指導しています。その結果、校内外でその成果が着実に現れていると認識しています。学校評議員の意見や近所の人たちからも、同様の声は寄せられています。特に6年生のがんばりが下学年にも伝わっています。
- ・特にながらんでいるのは生活委員会の児童です。子どもたちは、毎週水曜日・金曜日の朝に、昇降口前であいさつ運動を頑張っています。その姿を見て全校児童も、挨拶をしようとする気持ちを高めています。
- ・ただ、あいさつが少ないという意見は重く受け止めたいと思います。あいさつの基本は、相手意識をもって自分の気持ちを伝えることです。学校だけの力だけではなく、地域や家庭でも、挨拶し合える雰囲気を育てていただければ幸いです。
 - 親も、知っている人・世話になっている人(地域の人・知人・児童)がいれば率先して挨拶をしましょう。よろしくお願いします。
 - また、親が自分のあいさつする姿を子どもに見せる。(=教える・伝える)共に高め合いましょう！

[通信機器・スマホ等によるゲームについて]

- ▲ゲームのルール(時間など)を守れない。学校でアンケートを取っているが、授業で子どもたちに結果を話しているのでしょうか。親の話は聞かないことが多く、授業で振り返りをしてほしい。



- ・学校では主に、全校集会や健康教室などをとおして、全校児童に向けてデータを示したり、健康被害、学習への影響、交友関係の弊害などを指導しています。その回数はかなり多いと思います。さらに、各担当者をとおして、おたよりや直接指導等で取り上げています。
 - ※生徒指導おたより～12/6, 11/26, 9/13, 7/8・17・22, 4/25
 - ※保健だより～9/27, 8/26, 7/22,
 - ※その他～指導教室・健康集会：11/6(PTA自由参観日)、全校集会 毎月：随時
 - 不審者対策避難訓練 11/27 学級からの指導：随時
 - 「令和元年度/向能代小学校 夏休みのくらし」(7月配布)
 - 「令和元年度/向能代小学校 冬休みのくらし」(12月配布)

町内子ども会：12/16 7/11など

- ・ご指摘のとおり、その分、学級担任が時間を十分とって指導することは不足(学年差)しているかもしれません。再度指導を行うよう指示しました。
- ・ただ、お子様が通信機器を使って重大な事故に巻き込まれたり、日常生活に支障を来したりすることがないように、子どもを守る最後の砦は、家庭です。その点をご理解とご協力をよろしくお願いします。
- ・なお、通信機器等によるトラブル防止のために、東雲ブロック郊外生活協議会（各校のPTA会長・PTA校外指導部長・民生児童委員・警察署・消防署・各校長・各校の生徒指導主事で組織している団体）で保護者向けの啓蒙資料を作成しました。それは本校のホームページでも公開しています。また後日資料を全世帯に配布しますので、参考にしてみてください。

※啓蒙資料→大人(保護者)の情報モラル心得とマナーチェックリスト

- ・また、保護者ご自身も、ご自身の健康や仕事、日常生活で困らないために、率先して使用のルールやマナーを遵守していただきますよう重ねてお願いします。
- ・こうした課題については、PTAとして話題にして議論する場を設けてもよいかと思います。

[来年度の運動会について]

- ・運動会について、応援合戦はグラウンドに降りてやるのではなく、運動会の最中に応援している姿で採点という形でよいのではないかと思います。PTA種目をなくす代わりに、学年レク種目に保護者参加型のものを取り入れたらいいかと思います。
- ・PTA種目は親も張り切るのはよいことだと思いますが、だれが主役か考えると必要なし。持久走は、遅い子にトラウマができないか心配です。脚の速い子も遅い子もみんな楽しめる会になればよいかなと思います。
- ・運動会の持久走は、マラソン記録会もあるし、かなりの待ち時間をとられるので、不要だと思います。
- ・運動会では、1～6年生までの縦割りでの応援や活動はとてもよいと感じている。時間短縮は、気温等考慮しなければならないので反対ではないが、短縮するとすればこれまでの子どもたちの競技を縮小するのではなく、PTA種目や来賓挨拶をもう少し短い時間で行えたらよいと思う。
- ・運動会の生徒用のテントの設置は難しいでしょうか。熱中症対策としてぜひ検討してもらいたいです。
- ・児童の健康面を考えての時間短縮はとてもよいと思う。でも、楽しみにしている児童も多いと思う。いつも思うのは、児童の控え室にも本部で使用しているようなテント(日よけ)があれば違ってくるかなあと感じます。



- ・皆様のご意見を参考に3学期に、計画を作成します。
- ・テントの件は大変よい意見です。ただし、学校には児童に必要なテントがありません。
- ・テント設置の場合の課題(統合後)は次のとおりです。
 - ①必要数を、「どこ」から「だれ」が確保(借用)するか。
 - ②テントの「搬入方法」や「返却方法」(「だれ」が「どうやって」搬出入をするか)
 - ③テント設置時刻や設置や解体する人たちの確保でいるか。(PTAでできるか)
 - ④学校で必要量のテント購入は予算上困難である。また収納スペースがない。

[学校からの写真付きおたよりのカラー化について]

- ・学校からの写真入りのおたよりは、白黒でせつかくの子どもたちの顔が見えず残念です。
- ・校報や学年だより等の写真をカラーにしてほしいです。白黒だとどの子が自分の子だか分からない。



- ・学校へ配当される予算は年々厳しくなっています。全校へカラーでお便りを配布することは予算上できませんので、どうかご理解ください。

[学校の写真の購入は可能か]

- ・他校のように、行事写真をもっと購入できる機会があればいいと思います。



・昨年度も取り上げられたのですが、本校の場合は、業者が6年生の卒業アルバム作成のために運動会と修学旅行に関わり、業者が購入機会を設けて販売しています。その際に6年担任が業者と家庭の間に入って、次の業務を行っています。

- ①保護者へ写真の案内をする。
- ②写真の集金のとりまとめをする。
- ③家庭と業者の間に入って連絡調整をする。

※この業務量は、他校の6年担任よりも多いものと認識しています。

・行事写真の購入取り扱い業務は、本来学校でやるものではありません。善意で行うことで学級担任の事務量がさらに膨大になり、学校業務に支障をきたすこととなります。能代市内の全小学校にこの件を問い合わせたところ、行事写真の写真の購入取り扱いをしている学校は全くありませんでした。それでも、本校の場合は多少その業務にも関わっていることをご理解ください。

[学校への励ましや期待]

- ・先生たちの日頃のご努力のおかげで、子どもは毎日生き生きと学校に通っています。ありがとうございます。
- ・先生たちのたくさんの業務の中で、本当によく取り組んで下さっていると思います。朝早くから登校指導など、子どもの安全確保のための活動に頭が下がります。いつもありがとうございます。
- ・毎朝緑ヶ丘公園のあたりで校長先生や庄司先生が、登校指導(見届け)をして下さり、入学時よりあいさつをする習慣が自然と身につきました。同様に、先生方に元気にあいさつする上級生の姿はお手本になっています。教科書ごとのノートも、「めあて」「ふりかえり」が徹底されていることで、自学でもめあてをもって取り組むことができます。「早寝・早起き・朝ごはん」のカードがあることで、上記と同様、入学して間もない時期から習慣になっています。
- ・毎朝、公園の所で校長先生たちが見守ってくださるのがとてもありがたいと思います。
- ・たくさんの先生方にいつも気にかけて頂きありがたいです。担任の先生も子どものことを第一に考えてくださるので感謝しております。ありがとうございます。
- ・新向能代小になると、学区がかなり広がります。「ふるさと学習」が今まで以上に必要になるのではないのでしょうか。向能代小に竹生小・朴瀬小・常盤小の伝統なり、残したいものが加わり、子どもたちがより「ふるさと」について考えたり触れたりする機会が増えることを願います。加えて、新向能代小が「いじめ」のない過ごしやすい学校になることを願います。



・たくさんの励ましや感謝の言葉をいただきましてありがとうございます。こうした声を聞いたとき、私たち教職員のモチベーションは上がります。子どもたちのためによりよい向能代小になるよう一層職務に励む所存です。

・来年度は統合によって、新生向能代小が誕生します。今はそのために新たな教育活動の計画や組織の見直し等を行っています。

・また来年度からは、向能代小は東雲中とともに、コミュニティ・スクールという機能を持ちます。これによって、地域の協力を得た教育活動が展開できます。「地域と共にある学校」への転換を図ります。そうすると、一層地域の皆様の協力が不可欠となります。引き続き、本校のよりよい教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

[その他]

- ・学習発表会の観覧を学年ごとに入れ替えにしてはどうでしょうか？



・検討します。

- ▲（子どもの健康対策として）学校側とスポ少は別個の話だが、関わりが希薄なため、スポ少側の練習のやり過ぎで勉強・宿題に影響を及ぼしています。体調が悪くなると、病気やけが、集中力低下になるため、スポ少の時間等を把握しては？



- ・学校ではスポ少連絡協議会を毎年2回開催し、情報交換を行っています。そうした機会をとらえて、現状を伝え改善を促しています。
 - ・最近ではスポ少の練習時間の長期化、ハードな練習内容、大会数の多さなどで、児童が疲労し、授業や家庭学習・健康面で悪影響を与えていることが他校でも報告されています。そのことも、11月に開催された本会で話題にさせていただき、そのようなことにならないよう各団体の代表者をお願いをしました。
 - ・市の校長会でもそのことが話題になり、対応や改善のために各スポーツの協会やスポーツ少年団本部等へお願いを市教委へ要請しています。
 - ・学校としても、こうしたケースが発生することを危惧しています。万一事態が好転しないときは、状況把握をして改善をスポ少代表者をお願いしますので、情報をお寄せください。それでも改善が難しい場合は、さらに上部組織等で検討してもらえよう、関係機関に働きかけたいと思います。（校長会→教育委員会→体育協会・スポーツ少年団本部等）
- ※以前は、ルールを守らない団体に対し、罰則規定も設けられたことがあったようです。
（かつては各団体で、運営上の規約が作成されていました）

- ・11/6の体育館が寒かったので、これから集会の時、子どもたちへ上着を着させるか、ストーブなどの風邪予防をお願いします。



- ・わかりました。以後、十分に配慮いたします。ご心配をおかけしたことをお詫びします。

- ▲グラウンド駐車で、車がドロドロになる。



- ・ご不便をおかけしています。今年度の工事は、校舎に関わる工事は、12月～1月までに終了します。もう少しお待ちください。皆様のお気持ちを汲むため、校長の自家用車も工事終了まで、グラウンド駐車させていただきます。
- ・なお、来年度も夏休み以降に、東側校舎の工事が行われ、再びグラウンド駐車が余儀なくされます。申し訳ありません。
- ・現在、スクールバス発着場所の工事が着工されました。しかし、それに伴う「グラウンド駐車場」の変更はございません。

今年度も学校経営改善に向けての貴重なデータをいただきました。自由記述によるご提言は、全職員や各指導部会（学習指導部、生徒指導部、健康指導部）及び学年部会で協議し、今後の学校・学級経営改善に反映させていきたいと思ひます。

各項目には、温かい励ましのことばをたくさんいただきました。今後も家庭や地域と連携しながら、子どもたちの確かな成長を目指して指導に努めていきます。

お忙しい中、アンケートへのご協力本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

令和元年12月20日 向能代小学校長 鈴木 和人



～世帯配付～

かがやき

～かまって聞いて ほめて見取って 励ましを～

年末・年始、「ありがとう・おかげさま」で家族の幸せを築こう!

年末・年始を迎えるにあたり、私は家族一人一人が「おかげさま」の心を意識する機会を持ってほしいと思います。「おかげさま」は、日常生活の知恵として、陰に隠れている人たちに支えられて私たちは生きていることへの感謝の言葉です。

学校・家庭生活の中で、支えてくれている人たちがいることを意識することで、「ありがとう・おかげさま」でつながっていく家庭生活こそが、家族の幸せを作り上げていくものではないでしょうか。

二学期の思い出と冬休みのめあて

※一部抜粋・加筆・漢字使用

【2年竹組 藤澤 心和 さん】

二学期にがんばったことは、算数の九九です。少しむずかしかったので何度も練習をしました。そしたら、九九テストに合格できたのがんばってよかったです。もう一つは、漢字です。書き順や字のバランスに気を付けながら、ていねいに書くことをがんばりました。特に、国語のテストできれいに書いて百点を取ったときはうれしかったです。



冬休みは、九九をすらすら言えるように毎日練習を続けることです。それから、手洗い教室で習った洗い方で毎日きれいに手を洗い、病気を予防したいです。

【4年松組 岩本 煌駕 さん】

二学期にがんばったことは、漢字の学習です。自学で習った漢字を復習して、50問テストで百点をとることができました。冬休み明けの全校漢字テストでも百点をとりたいです。二つ目は、委員会活動です。JRC委員会でペットボトルキャップとプルタブ回収を、忘れずにやりました。全校へ呼びかけもがんばりました。



冬休みは、野球の練習で体力をつけることです。練習を休まず、春の大会で優勝したいです。また勉強や家でのお手伝いもきちんとやり、充実した冬休みにしたいです。

【6年松組 佐藤 桜 さん】

思い出は修学旅行です。自主研修では私は班長だったので、メンバーを見ながら時間内に動けるように努めました。しかし時間に間に合わず予定したところを回れなかったのが残念でした。二つ目は、学習発表会です。自分のセリフから最後のダンスまで、気を抜かずに楽しみながらがんばることができました。



冬休みは、苦手な教科の復習をがんばります。中学校に向けもっと家庭学習をして克服したいと思います。特に英語に力を入れたいです。もう一つは絵を描くことが好きなので、中学校では美術部に入りたいと思います。そのために、休み中にたくさん描いて上達できるようにしたいです。中学校に向け3学期もがんばります。

双つ山っ子の活躍

(12月17日現在)

- 第13回全国スポ少バレーボール大会県大会
・能代北 1-2 牛島
- 第8回県北地区小学生バレーボール新人大会
一次予選Aブロック：能代北2敗
順位決定戦 早口 2-0 能代北
- 第33回秋林カップバトミントン大会
[男子2部複] **3位** 6年：森 優芯
- 第12回三種町空手道選手権大会
[小学校男子組手] **3位** 5年：松嶋 慶次
- 第13回全日本春季小学生女子ソフト県予選大会
能代ゴールデンスターズ 1回戦対八郎潟 21:0
3位決定戦 対能代サライズ 15:2
- 第19回きみまち杯柔道大会
[小学校高学年] **優秀選手** 4年：鈴木 志道
- 令和元年度 読書感想文コンクール[課題図書]
秋田県教育長賞・優秀 4年：武田 紗良
- 秋田県児童生徒美術展
入賞 2年：長谷川 心 4年：鈴木 志道
6年：大高 葵
- 第38回全国児童画コンクール
入選 2年：菊地 来未
3年：菊地夏々羽・小林 紗和
- 年刊詩集『たろっぺ』68号
入選 1年：根岸よしき・佐々木はるき
4年：田中 美結・佐藤 魁斗
6年：柴田結愛乃・能登 夏美
佳作 1年：小林 めい・内藤ゆいと
2年：塚本 昊翔・田中 絢心
3年：菊地夏々羽・鈴木 龍一
4年：吉町 充生・佐藤 朱璃・根岸 柚奈
5年：佐々木勇真・山田 凌久・笹村 暁人
佐藤 煌大・佐藤 真澄・松川 怜俐
佐藤 和花
6年：佐藤 唯愛
- 学校保健推進優良児童** 6年：柴田結愛乃

2学期の教育活動の達成状況のお知らせ ～児童・職員アンケート結果より～

A B C Dの4段階評価で、A・B（よく思う、だいたい思う）の占める割合の達成率が90%以上を目標としています。職員欄は、項目ごとに「指導に努めたか」で自己評価した結果です。

<p>(1) わかるで笑顔かがやく（学習指導）→集計1へ</p> <p>①自分の考えを伝えたり・学習を振り返ったりする。</p> <p>②返事や姿勢を心がけ、話を真剣に聞く。</p> <p>③家庭学習の習慣化を図る。</p> <p>④その結果、授業がわかるようになる。</p> 	<p>(3) 正しい生活で姿かがやく（健康・安全指導）→集計3へ</p> <p>①早寝・早起き・朝ご飯を守る。</p> <p>②健康や安全に気をつけて生活する。</p> <p>③通信機器は家庭でルールを守って過ごす。</p> <p>④安全に気をつけて、体力づくりをする。</p> 
<p>(2) あいさつで心かがやく（生徒指導）→集計2へ</p> <p>①校内であいさつやありがとうの定着を図る。</p> <p>②学校のルールを守って生活する。</p> <p>③思いやりをもって友人と過ごす。</p> <p>④自分のよさを自覚する。</p> <p>⑤その結果、学校で安心して過ごせる。</p> 	<p>(4) ふるさとで子ども・地域かがやく（ふるさと教育）→集計4へ</p> <p>①「あいさつ」による地域貢献活動を行う。</p> 

集計1

学習指導について	(達成率%)							全校	職員
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
①自分の考えを伝えたり振り返ったりしましたか。	93 ▼	90 ▼	93 ▼	100 ↑	98 ▼	100	96 ▼	100	
②返事・姿勢に心がけ、人の話を真剣に聞きましたか。	100 ↑	98 ↑	100 ↑	95 ▼	98 ▼	100	99 ↑	94 ▼	
③毎日、家庭学習に取り組みましたか。	100 ↑	94 ▼	98 ↑	98 ↑	100 ↑	100 ↑	99 ↑	92 ▼	
④授業はわかりますか。	98	96 ▼	94 ▼	100 ↑	100	98 ▼	98	94 ▼	

集計2

生徒指導について	(達成率%)							全校	職員
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
①校内で「あいさつ」や「ありがとう」が言えましたか。	100 ↑	96 ▼	96 ▼	100 ↑	100 ↑	100 ↑	99 ↑	100 ↑	
②学校のルールを守って生活できましたか。	98 ↑	100 ↑	100	98 ↑	100	100 ↑	99 ↑	100 ↑	
③相手の気持ちを考えて友人とすごしましたか。	100 ↑	98 ▼	100 ↑	98 ↑	98 ▼	100 ↑	99 ↑	100	
④自分にはよいところがあると思いますか。	98	94 ↑	86 ▼	95 ↑	96 ↑	98 ↑	94 ↑	94 ↑	
⑤楽しい学校生活を送ることができましたか。	100	94 ▼	95 ▼	93 ↑	96 ▼	98 ▼	96 ▼	92	

集計3

健康・安全指導について	(達成率%)							全校	職員
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
①「早寝・早起き・朝ご飯」を守れましたか。	93 ↑	83 ▼	93 ↑	90 ↑	98 ↑	91 ▼	91 ▼	93 ↑	
②健康や安全に気をつけて生活できましたか。	95 ▼	89 ▼	91 ▼	100 ↑	98 ↑	100 ↑	96 ▼	100	
③ゲームや通信機器は家庭と約束を決め使いましたか。	98	86 ▼	98 ▼	90 ▼	96 ▼	98 ↑	94 ▼	81 ▼	
④安全に気をつけて、体力づくりをしましたか。	96	94 ▼	93 ↑	95 ▼	100 ↑	98	96	94 ↑	

集計4

ふるさと教育について	(達成率%)							全校	職員
	1年	2年	3年	4年	5年	6年			
①地域の人へ「あいさつ」はできましたか。(地域貢献)	90 ▼	87 ▼	100 ↑	100 ↑	96 ▼	100 ↑	96 ▼	88 ↑	

(凡例：▼は一学期より低下 ↑一学期より改善)

[結果と対応]

◎全学的には、すべての項目で教育の重点の達成率は90%以上を示しており、良好であると考えています。

◎生徒指導面では、全体としてはよい状況にあります。ただ、学校への楽しさが微減しており、個々への対応に配慮します。

▲健康・安全面は、学校だけでなく家庭の協力も必要な領域です。「早寝・早起き・朝ご飯」「ゲームや通信機器の約束」「健康や安全」はどれも低くなっています。特に2年生の状況が気になります。学級での指導を強化しますが、ご家庭でもご配慮をお願いします。

▲職員の「ゲームや通信機器のルール指導」の低さは、担当者による全校指導は充実していましたので、それに頼っていた傾向があります。学級でも指導をしっかり行います。併せてご家庭での協力もお願いします。